

京都府立堂本印象美術館
企画展「大好き 印象の動物・鳥・昆虫」

作品名	制作年	材質	形状	サイズ	初出展
椿と小禽	1922	絹本着色	額装	44.0×51.0	
猫	1922	絹本着色	額装	29.0×36.0	
猫	1922	絹本着色	額装	120.0×91.0	東京府平和記念博覧会
葡萄と栗鼠	1938	絹本着色	額装	125.0×37.0	
夏日好在	1940	絹本淡彩	額装	122.0×37.5	
老松双雀	1940	絹本淡彩	額装	120.0×36.0	
水鳥	1935	紙本淡彩	額装	50.9×57.0	
双鳩	1960	絹本着色	額装	46.0×55.0	
梟	1962	紙本淡彩	額装	67.0×55.0	
霧	1942	絹本着色	額装	96.0×98.0	大東亜戦争美術展覧会
犬	1942	鉛筆・着色／紙	マット	28.0×42.0	
小さな猫	1968	紙本着色	額装	28.0×24.0	
西遊記	1920	絹本着色	卷子	46.0×466.0	第2回帝展
伊曾保数語	1922	絹本着色	卷子	47.0×490.0	
白蔵主	1930	墨／紙	マット	26.0×16.0	
南泉斬猫	1930	紙本墨画	額装	41.0×49.0	
明恵上人 『京洛名紳帖』より	1930	紙本着色	額装	27.0×19.0	
阿蘭陀人持渡 牝五才 牡四才 『索心画冊』より	1925	絹本着色	額装	36.0×45.0	
梟	1937	鉛筆・着色／紙	マット	22.5×15.0	
うそ	1927	鉛筆・着色／紙	マット	35.0×27.0	
るり鳥	1927	鉛筆・着色／紙	マット	34.5×26.5	
めじろ	1927	鉛筆・着色／紙	マット	35.0×27.0	
鶯	1929	鉛筆・着色／紙	マット	36.0×26.5	
ほおじろ	1927	鉛筆・着色／紙	マット	35.0×27.0	
鳶	1929	鉛筆・羽毛／紙	マット	35.0×27.0	
千鳥	1960	鉛筆・水彩・コラージュ／紙	マット	30.5×39.0	
和蟹	1935	鉛筆／紙	マット	12.5×22.0	
蝸牛	1935	鉛筆／紙	マット	17.0×12.5	
とんぼ	1940	鉛筆／紙	マット	14.8×21.8	
海老	1936	鉛筆・着色／紙	マット	19.0×29.0	
寿梅図	大正末頃	絹本着色	屏風 六曲一隻	173.5×378.0	
雲収日昇	1938	絹本墨画淡彩	屏風 六曲一双	159.5×342.0	第1回東丘社展
松上雙鶴	1937頃	紙本着色	軸装	41.0×48.0	

京都府立堂本印象美術館
企画展「大好き 印象の動物・鳥・昆虫」

作品名	制作年	材質	形状	サイズ	初出展
印象案双鶴吸物椀	1955頃	漆器	椀(5客)	10.5×14.0	
白い手袋と猫	1954	陶器	陶板	90.0×90.0	堂本印象新作展
乳の願い	1924	絹本着色	額装	187.5×338.5	第5回帝展
乳牛	1924	鉛筆／紙	マット	26.0×36.0	
乳牛	1924	鉛筆／紙	マット	25.0×35.0	
春	1927	絹本着色	額装	167.0×184.0	第8回帝展
實	1930	絹本着色	額装	252.0×127.0	第11回帝展
實(小下絵)	1930	墨／紙	マット	29.0×14.0	
楠公父子	1944	絹本着色	額装	130.0×97.0	戦時特別文展
菟狝	1928	絹本着色	額装	204.0×225.0	第9回帝展
柘榴	1920	絹本着色	額装	164.5×186.0	第2回帝展
羽風	1929	絹本着色	額装	169.0×187.0	第6回青甲社展
とのみの犬	1915	木彫	人形	8.0×4.0	
獅子絵	1937	陶器	鉢	5.0×21.0	
蜻蛉絵手鉢	1937	陶器	鉢	12.5×26.0	
鶏	1959頃	陶器	皿	5.5×27.5	
海底の記號	1959	陶器	皿	9.5×29.5	
鷺図染付花瓶		陶磁器	花瓶	27.0×12.0	
五位鷺	1960	紙本墨画	軸装	61.0×84.0	
柳樹白鷺図	1925	紙本墨画	額装	170.0×90.0	
雪	1930	絹本着色	額装	171.5×172.5	第7回青甲社展
白鷺	1932	鉛筆／紙	マット	32.0×27.0	
鷺	1932	鉛筆／紙	マット	26.0×18.0	
白鷺図	1965	紙本着色	額装	43.0×39.0	
松鶴佳色(小下絵)	1935	墨／紙	卷子	45.0×91.0	
兎春野に遊ぶ	1938	絹本着色	額装	132.0×200.0	
兎(三思図)	1931	絹本着色	額装	72.0×86.0	ベルリン日本画展覧会

※「寿梅図」「松上雙鶴」「印象案双鶴吸物椀」「鷺図染付花瓶」は個人蔵。それ以外はすべて京都府立堂本印象美術館蔵。

※「印象案双鶴吸物椀」は堂本漆軒作。それ以外はすべて堂本印象作。